

国府史学会

平成26年度 大会シンポジウム

日時 平成27年 2月15日(日)

テーマ 『国府町史』を継ぐ

会場 こくふ交流センター 2階 多目的室

プログラム 13:30~17:00 (開場 13:00)

13:30~13:45 開式、趣旨説明(「継ぐ」=①引き継ぐ、②町民とつなげる)

13:45~15:00

第1部 報告『国府町史』の成果と課題

報告① 国府町史編纂事業の経過と成果(酒井松彦氏)

報告② 『国府町史』執筆をふりかえて

(福井重治氏/林 格男氏/北野興策氏)

報告③ 地域資料の調査と保存・活用(堀 祥岳氏)

15:10~16:45

第2部 パネルディスカッション 町史編纂事業をどう活かすか

パネリスト:第1部報告者 + 本永義博氏

コーディネーター:堀 祥岳氏

16:45~17:00 総括、閉会

事前学習会

《実施済》12/13(土)国府史学会 12月例会

① 飛騨地域史研究における『国府町史』の位置(堀 祥岳)

《実施済》1/31(土) 13:30~17:00 国府史学会 1月例会(於 木曾垣内・福祉センター)

① 高山市の情報公開制度(市職員による「たかやま出前講座」)

→高山市の公文書管理制度・公文書館について学習します。

② 私が『国府町史』から学んだこと(会員有志による報告)

事前申込不要
/参加無料

地元の皆さん・一般の皆さん・研究者の皆さん…
どうぞ自由にご参加ください!

問い合わせ先:国府史学会 会長 堀 祥岳 090-2555-4509

町史の刊行は、「ゴール」ではなく「スタート」だ。